

平成27年10月8日

福津市立福間南小学校

コミュニティ・スクール福間南

校長 新海 秀俊

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果についてのお知らせ

全国学力・学習状況調査の概要

1. 調査の目的

○義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

○そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

○学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

全国学力・学習状況調査	
調査対象学年	第6学年
調査の内容	○教科に関する調査：主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題 ○生活習慣や学校環境に関する質問紙調査：児童に対する調査、学校に対する調査 【国A、国B、算A、算B、理科】
実施時期	平成27年4月21日（火）

平成27年度全国学力・学習状況調査の結果

1. 全国学力・学習状況調査の結果

(1) 各教科区分の正答率（全国との比較）

国語A、B、算数A、B、理科の全てにおいて全国平均とほぼ同じです。その中でも、算数A、Bについては、昨年度と比べると改善傾向にあります。

(2) 児童質問紙の結果

◎全国・県より上回っている。▲全国・県より下回っている。

当てはまる・どちらかと言えば当てはまるをあわせた割合（％）

項目	本校	福岡県	全国
◇夢や希望を持っているか	▲84.5	86.2	86.5
◇自分にいいところがあると思うか	▲69.0	75.1	76.4
◇学校の決まりをまもっているか	▲86.2	90.1	91.1
◇平日の家庭学習時間が1時間以上の児童	◎63.0	60.5	62.6
◇授業の予習をしている	▲25.0	38.5	43.4
◆学校に行くのは楽しい	▲83.6	84.8	87.0
◆学級の友だちとの間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	▲56.6	63.8	66.9
◆学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある	▲81.0	83.8	86.1

福津市で、重視している項目◇と、CS福間南が重視している項目◆を抜粋しています。

今後の学力向上に向けての方策

(学力面に関して)

- 考えを根拠とともに、自分の言葉でノートに書いたり、友だちの考えと比べて発表したりする場面を授業の中で必ず、行っていきます。
- 国語の説明文の構成や物語文の叙述から人間関係を捉える学習をさらに充実させていきます。
- 算数の基本的な技能を定着させるため、復習をチャレンジタイムや朝の活動で継続的に取り組みます。
- 指導方法工夫改善教員と一緒に、躓きのある問題を復習したり、授業の単元の最後に活用問題を使ったりして授業を行い、算数のきめ細やかな指導に当たります。
- 理科の学習では、実験や観察を行ったり、基本的な知識や実験・観察の方法を復習したりします。
- 南っ子検定やぐんぐん教室（昼休み月・水・金開催中）で補充学習を全学年で行い、どの学年の子どもも基本的な学習の定着を図ります。

※もちろん、これまで行っている「南っ子タイム（朝の活動）」「チャレンジウィーク」「学習規律の徹底」「持ち物の徹底」などは継続していきます。

(生活面に関して)

- 道徳の時間や学級活動などで、よりよい人間関係づくりや規範意識、自分の目標づくりに関わる学習を行っていきます。
- 子ども達の良さががんばりをしっかり承認し自己有用感を高めます。

(家庭学習に関して)

- 全校で「復習・予習」を宿題に出す取り組みを行い、ふりかえったり見通しをもったりする学習の習慣をつけます。
- 保護者への家庭学習の関心を高めるため、宿題サインの取り組みと家庭学習頑張り週間を年間を通して行っていきます。

学力調査の結果は「学力の特定の一部」です。

この結果を活かしながら、本校の重点目標『本気で学び、よりよく関わり合う子どもの育成』に向かって取り組んでいきます。